

「ジェネリック医薬品ご利用のおすすめ」の見方！

同封のチラシ



ジェネリック医薬品ご利用のおすすめ
 服薬中の先発医薬品を、安価なジェネリック医薬品に切り替えることで、家計の負担を軽減できます。ジェネリック医薬品の概要については同封のリーフレットをご覧ください。

1 令和2年9月から3か月間で処方されたお薬を、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、2 **7,176円** 程度安くなる見込みがあります。

あなたが受診された月の負担割合で計算しています。

処方されたお薬 (先発薬)	お薬代	よく使われているジェネリック医薬品の名称	お薬代	軽減見込額
令和2年9月処方分				
3 ラシミール錠120mg ジェネリック医薬品使用率 ○○%	5 952円	6 ネットリール錠120mg	7 560円	8 392円軽減
4 モールステーブ20mg 7cm x 10cm ジェネリック医薬品使用率 ○○%	340円	ケトプロフェンテープ20mg 7cm x 10cm	170円	170円軽減

※表示のお薬名称、お薬代は記入例となります。

- 1 お知らせに記載しているお薬の**処方された期間**です。
- 2 よく使われているジェネリック医薬品に切り替えた場合の**軽減額の目安**です。
- 3 処方されたお薬 (先発医薬品) の**名称**です。
- 4 船員保険全体における③のお薬の**ジェネリック医薬品使用率**です。
- 5 **窓口で支払われた金額** (1か月分) です。
- 6 ③のお薬でよく使われている医薬品の**名称**です。
- 7 ⑥のお薬に切り替えた場合の**窓口支払額の目安**です。
- 8 ③のお薬と⑥のお薬の**差額 (軽減見込額)** です。



記載されているジェネリック薬は、複数ある内のよく使われているお薬の一例です。病院や薬局によって在庫がない、又はジェネリック薬の種類が異なる場合があります。ご検討の際には**必ず医師又は薬剤師にご相談し、効能・負担金額等についてご確認ください。**

加入者の皆様へ

平素より船員保険事業につきましてご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。船員保険では加入者の皆様のお薬代の軽減や医療費の抑制につながることから「ジェネリック医薬品」の使用を促進しています。

これまでの軽減効果を踏まえ、今年度も引き続き「ジェネリック医薬品ご利用のおすすめ」をお送りします。このお知らせは、処方されたお薬を「ジェネリック医薬品」に切り替えた場合に、どのくらいお薬代が軽減されるかを試算したものです。ジェネリック医薬品という選択肢があることを知っていただき、切り替えをご検討いただく際の参考となれば幸いです。

全国健康保険協会 船員保険



ジェネリック医薬品とは？

「ジェネリック医薬品 (後発医薬品)」は、先発医薬品 (新薬) の特許が切れた後に製造・販売される、「先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、先発医薬品と同等の効き目がある」と厚生労働大臣に認められた医薬品です。先発医薬品に比べて薬の値段が5割程度、中にはそれ以上安くなるものもあります。

ジェネリック医薬品の特長！

まずは試してみたい！

- 先発医薬品より安くて、家計にやさしい**
お薬の価格は5割程度、中にはそれ以上お得になる場合も！
- 効き目や安全性も先発医薬品と同じ**
国による厳しい審査を受け、承認されています。
- 飲み薬以外も変更可能**
「飲み薬」だけでなく、「目薬」「ぬり薬」「シップ薬」なども変更できます。
- そんな時は「お試し調剤」**
短期間だけの処方もOK。試して合わなければ、元の薬に戻せます。

ご質問・ご相談は**サポートセンター**へお問い合わせください。

0120-684-511 (通話無料)

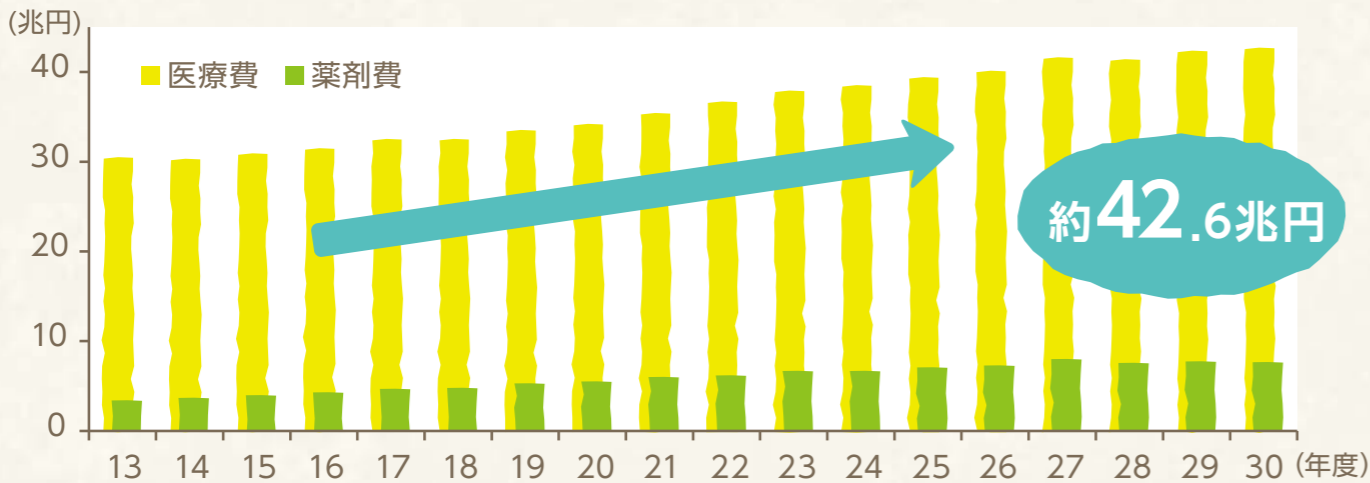
受付時間 8:30~17:15 開設期間 令和3年4月30日まで

今後「ジェネリック医薬品ご利用のおすすめ」が不要の方は、お手数ですがサポートセンターまでご連絡ください。



✦ ジェネリック医薬品で医療保険制度を未来へ!

日本の医療費は年々増加し、平成30年度は平成29年度より**約3,500億円**増加しています。ジェネリック医薬品の使用は、一人一人の自己負担軽減だけでなく、医療費・薬剤費の削減につながり、将来にわたる医療保険制度の安定的な運営に寄与します。



✦ ジェネリック医薬品の切替効果!

船員保険では、平成24年度から、ジェネリック医薬品に切り替えた場合のお薬代の軽減額をお知らせする取組みを実施しています。

お知らせをお送りした方のおよそ4人に1人がジェネリック医薬品に切り替えていただいたことから、単純推計すると約7.3億円の財政効果が得られたことになり、加入者の皆様の窓口負担額としても一人当たり月額 **約1,627円が減額** されたこととなります。

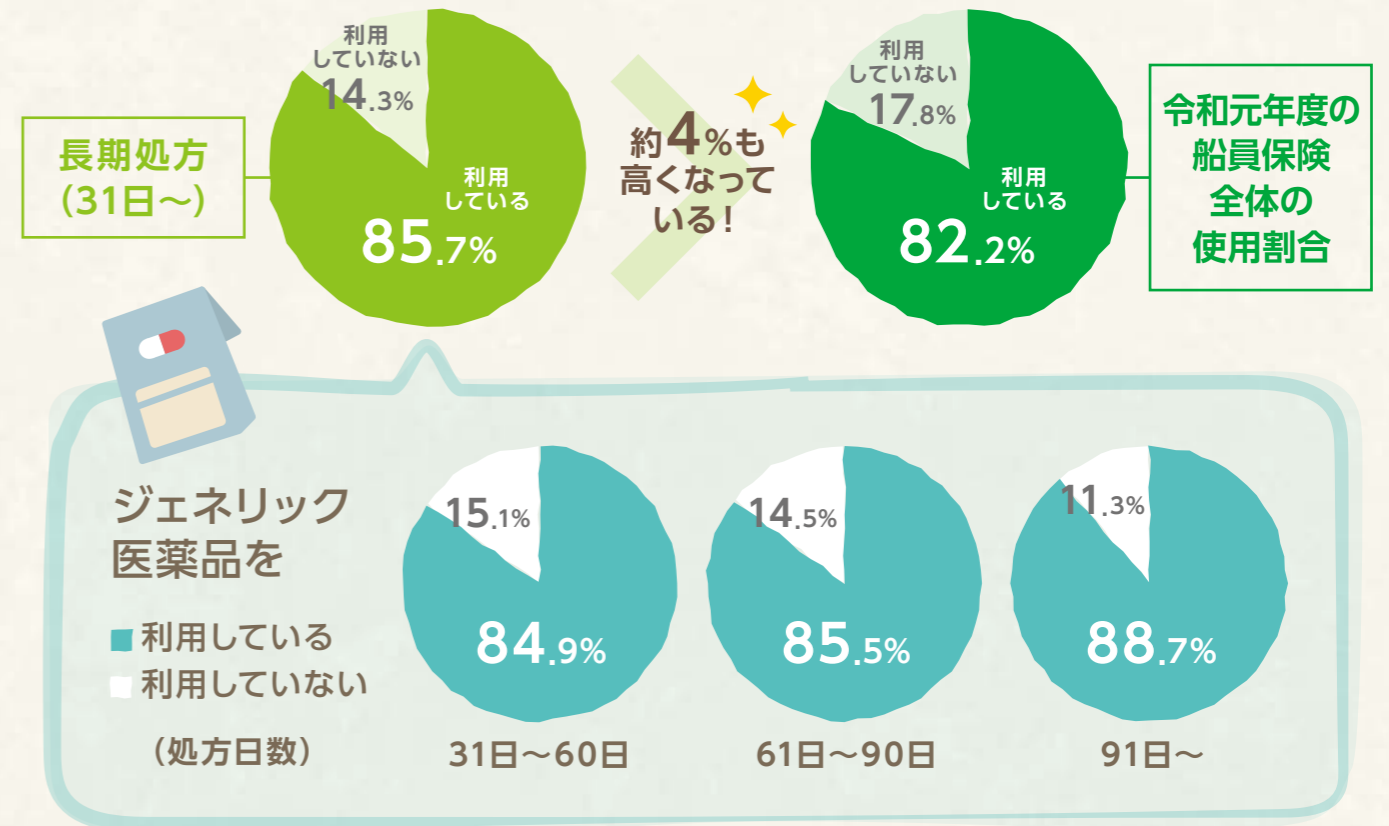


❗ ご注意ください

- ジェネリック医薬品と先発医薬品の主成分は同じですが、副作用等に個人差があります。変更をご希望の場合は必ず医師または薬剤師にご相談ください。
- ジェネリック医薬品への変更は、本人の意思を尊重するものでありこのお知らせにより強制されるものではありません。
- 本明細にはジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担が軽減できるお薬のみ記載しております。全てのお薬を記載しているわけではありませんので、処方歴の確認などにはご使用いただけません。
- 本明細は、医療機関・薬局から請求のあったデータに基づいて作成しています。医療機関・薬局からの請求が遅れた場合は表記の期間内の受診であっても、本明細には記載していません。
- お薬代は所定の薬剤料計算方法によって算出しています。又、薬剤料のみを表示していますので、窓口でお支払いになった金額と異なります。
- ジェネリック医薬品の処方に要する費用が、切り替え額を上回り、実質負担が軽減されないことがあります。また、院内処方から院外処方に変えた場合、新規に発生する処方箋料等との差引きで安くならないことがありますのでご注意ください。
- 掲載されている医薬品情報等は、令和3年1月31日現在の薬価基準収載品目リストを基に掲載しています。
- 本通知は、全国健康保険協会船員保険が、日本システム技術(株)に業務を委託して実施しています。日本システム技術(株)には守秘義務が課せられており、個人情報及び薬剤情報は、このご案内の目的以外には一切使用しません。

✦ 長期間お薬を処方されている方へ!

一度に長期間のお薬を処方されると、一度にご負担いただく窓口負担額も高額となりますが、ジェネリック医薬品に切り替えていただくことで軽減可能です。船員保険では、処方日数が長いほどジェネリック医薬品の使用割合も高くなっています。



また、下記のような先発医薬品がよくジェネリックに切り替えられています。

ジェネリック医薬品に切り替えられている主な先発医薬品

【高血圧】	【糖尿病】	【脂質異常症】	【胃潰瘍】
主なお薬 ・アイミクス配合錠 ・オルメテックOD錠 ・ミカルディス錠	主なお薬 ・メトグルコ錠 ・アクトス錠 ・セイブル錠	主なお薬 ・クレストール錠 ・リピトール錠 ・リバロ錠	主なお薬 ・パリエット錠 ・タケプロンOD錠 ・ガスターD錠
使用割合 87.2%	使用割合 86.8%	使用割合 88.9%	使用割合 86.2%

※上記の使用割合は調剤レセプトを対象としています。



ジェネリック医薬品への切り替えには同封の「ジェネリック医薬品希望シール」をご活用ください。

※「被保険者証」や「おくすり手帳」などの余白部分に貼ってお使いください。

